

令和8年度
秋田考古学
協会研究会

史跡 地蔵田遺跡

弥生っこ村

史跡指定30周年記念講演会

主催：秋田考古学協会

共催：秋田市（観光文化スポーツ部文化振興課）

じぞうでん
史跡地蔵田遺跡（愛称：弥生っこ村）は秋田市御所野にある弥生時代前期の集落跡で、日本で初めて発見された「**木柵で囲まれたムラ**」として知られています。

史跡地蔵田遺跡は、稲作文化が東北地方へ広がる過程を示す貴重な遺跡として、平成8年(1996)11月6日に国の史跡に指定され、今年令和8年(2026)で指定から30周年を迎えます。

このような節目を記念して、史跡地蔵田遺跡における近年の取り組みを紹介するとともに、東京大学 根岸 洋准教授をお迎えして、北日本における縄文時代から弥生時代の移行期に関する最新の研究についてご講演いただきます。

開催
日時

令和8年11月7日(土)

14:00～16:00（受付13:30～）

会場

秋田テルサ 第1会議室

秋田市御所野地蔵田3-1-1

参加

120名（参加費無料）

申込不要・直接会場へ

話題提供

14:05～14:25

「史跡地蔵田遺跡の概要と近年の取り組み」

秋田市観光文化スポーツ部文化振興課 主事 鈴木 聖香氏

講演

14:25～15:55

演題 「北日本における縄文から弥生
/続縄文への移行」

講師 東京大学大学院人文社会系研究科
根岸 洋准教授



質疑応答

15:55～16:00

写真提供
秋田市文化振興課



お問
い
合
わ
せ

秋田考古学協会事務局
Eメール：akitakoukozimu@gmail.com
電話：090-1491-7384

秋田市観光文化スポーツ部文化振興課
Eメール：ro-edcl@city.akita.lg.jp
電話：018-888-5607